

日本地球惑星科学連合役員候補者推薦委員会 会議議事録

1. 開催日時:2024年3月25日(月)15:00~16:00
2. 開催場所:Zoom
3. 委員:会長 高橋 幸弘(北海道大学)
学協会長会議議長 多々納 裕一(京都大学防災研究所)
次期セクションプレジデント
宇宙惑星科学 中本 泰史(東京工業大学)
大気水圏科学 佐藤 薫(東京大学) 欠席
地球人間圏科学 須貝 俊彦(東京大学)
固体地球科学 田中 聡(海洋研究開発機構) 欠席
地球生命科学 大河内 直彦(海洋研究開発機構)
(敬称略)

4. 議事

開始予定時刻となったため、議長が議長席に着き、会議の開始を宣言した。以下議事に入った。

議事1. 経緯の説明

議長より、本委員会の趣旨説明があった。今期より、理事候補者選出にあたって所属機関や研究分野のバランスだけでなく、「多様性、公平性、平等性、包摂性等を考慮のうえ審議し、理事候補者を選出する。」こととなった旨が説明された。

それに伴い、全20名の候補のうち、17名を投票数順に選出し、残り3名を選挙結果によらず上記の観点で踏まえて選出するという方針が示された。

また、欠席した2名の委員については事前に会長が面談を行い、意見の聞き取りを行ったという報告があった。

議事2.

欠席した委員2名の意見を含め理事候補者20名の選出について検討した。その結果投票上位17名と、小口高候補、長谷川直子候補、宮嶋敏候補の3名を加えた20名を理事候補として推薦する案に出席委員全員が賛同した。

議事3.

監事候補者について検討した。継続性確保のため、現職の鈴木善和監事、春山成子監事、松本淳監事の3名に継続して依頼する案に出席委員全員が賛同した。会議後、候補者本人の意思を確認することとした。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(16:00)

補足1 会議終了後、議長より現職監事3名に継続の依頼をしたところ、全員からそれぞれ承諾の返答があった。

補足2 欠席した2名の委員に本会議の審議結果について報告したところ、両委員から審議内容に賛同する旨回答があった。

以上